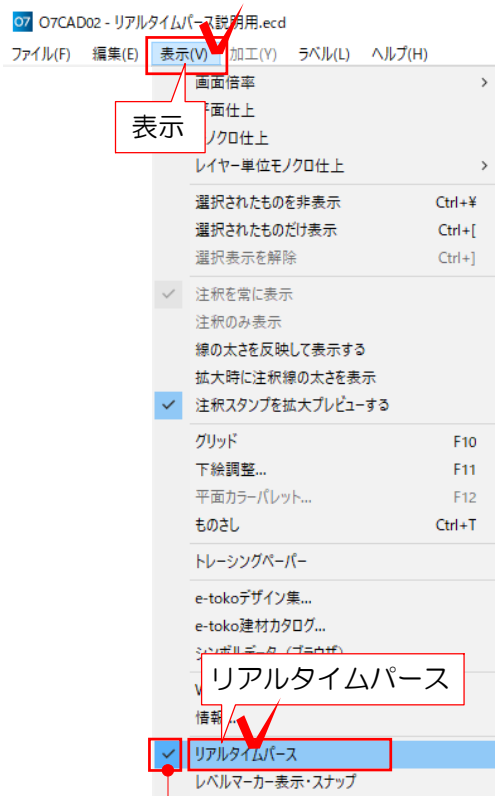


リアルタイムパース 基本操作

作成中の図面の3Dがリアルタイムで確認・編集できます。



1 表示方法



表示メニューから「リアルタイムパース」を選択します。

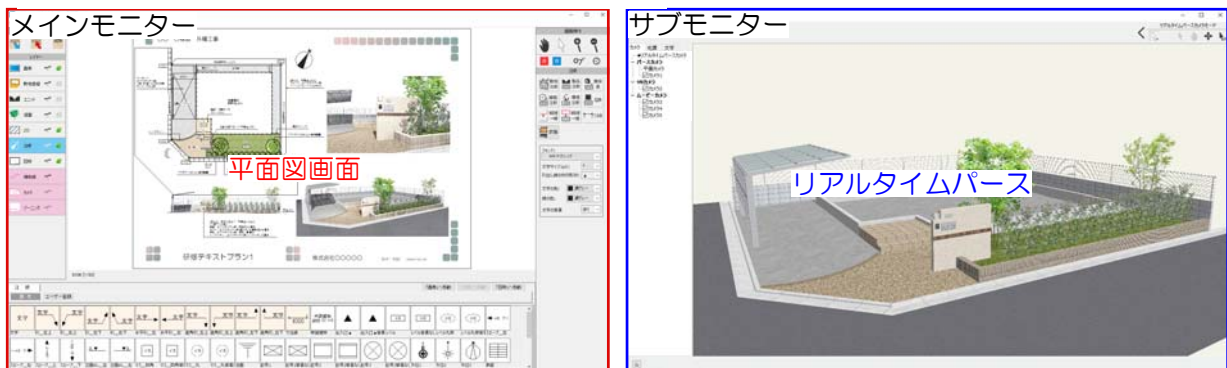
画面が表示されます。



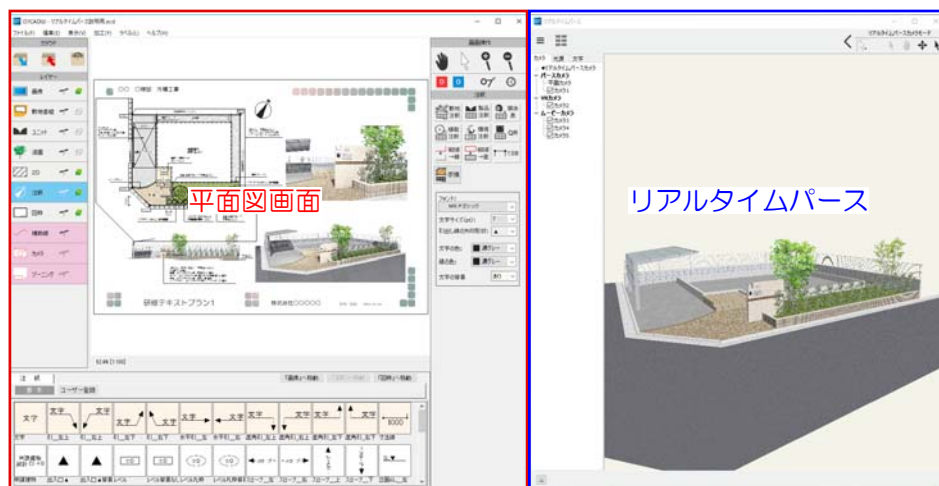
✓が入っている時はリアルタイムパースが表示されています。

画面の位置・サイズが自由に変更できます。

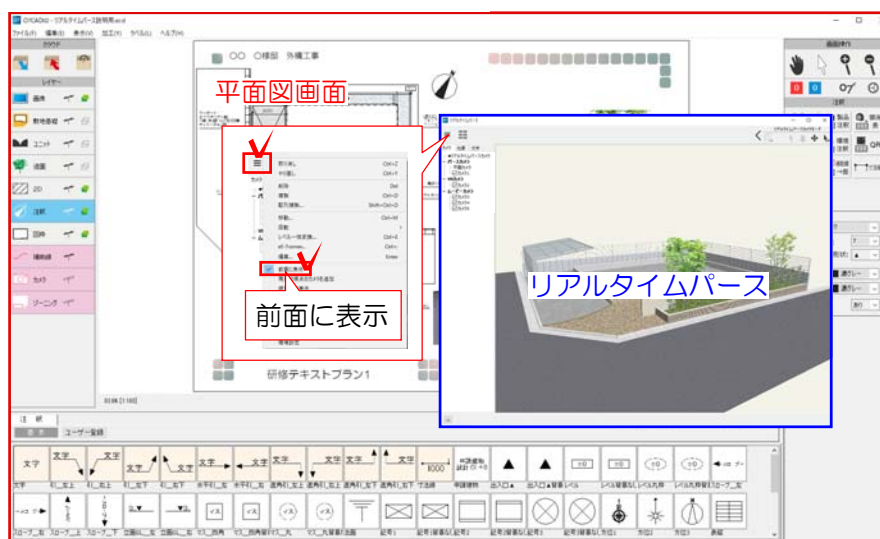
【画面レイアウト例1】モニターが2つの場合



【画面レイアウト例2】モニターが1つの場合



【画面レイアウト例3】モニターが1つの場合



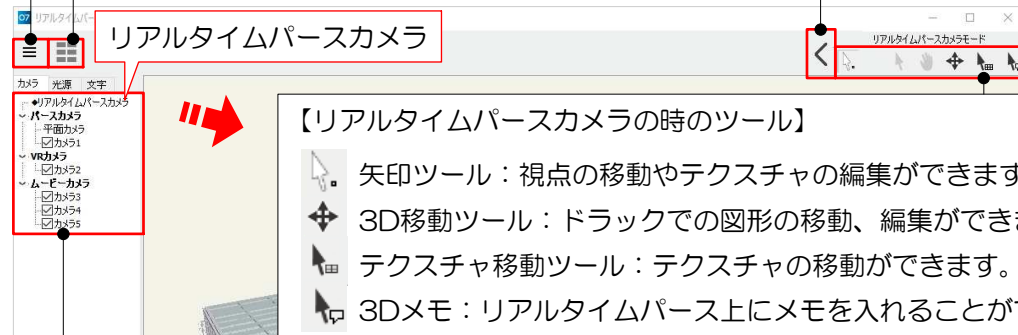
「前面に表示」を選択すると、平面図画面の前面に表示されます。
画面を重ねて作業することができます。

2 リアルタイムパース画面説明

メニュー：メニューが表示されます。

カメラ一覧：
配置しているカメラのプレビューの一覧が表示され、選択したカメラの画面に切り替わります。

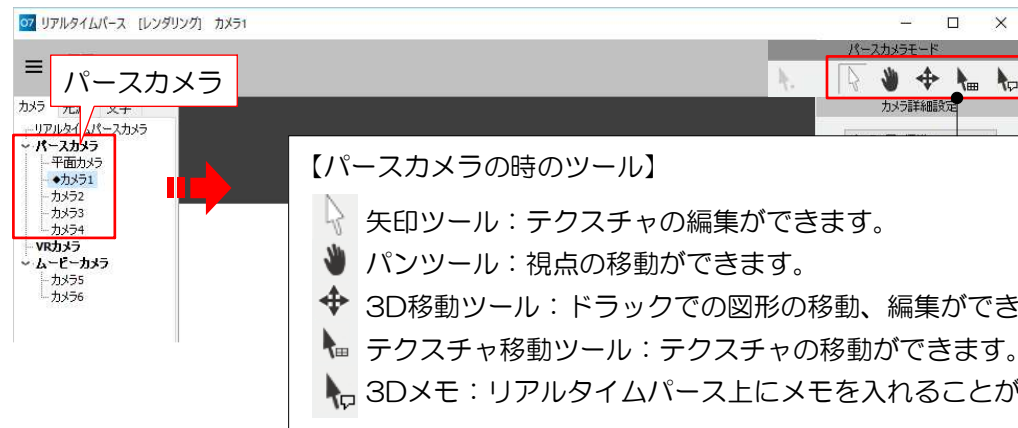
画面左側のカメラ一覧画面を表示または非表示にします。



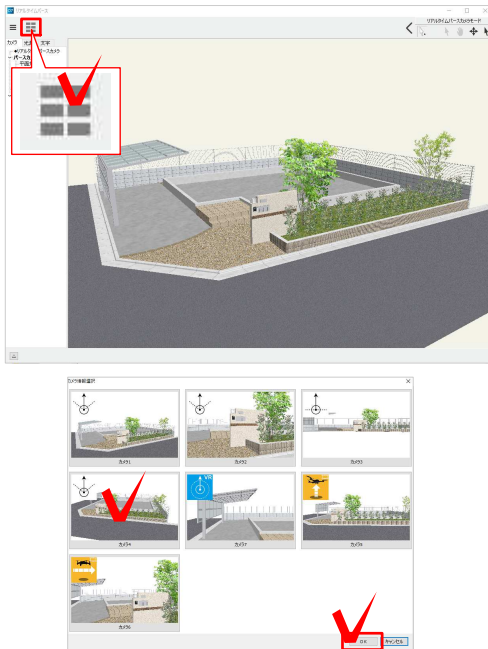
配置しているカメラの一覧が表示され、クリックで選択するとリアルタイムパースの画面が切り替わります。チェックを外すと平面図上でカメラが非表示になります。


- ・リアルタイムパースカメラ：作業用のカメラです。
 - ・パースカメラ：印刷用パースを作成できます。
 - ・VRカメラ：VRを作成できます。
 - ・ムービーカメラ：ムービーを作成できます。
- その他光源・文字の設定ができます。

テクスチャ・パーツ・製品・樹木・添景を選択する画面が表示され、リアルタイムパースの画面にドラッグで配置できます。



3 カメラ一覧



- 1  ボタンをクリックします。

配置しているカメラの一覧が表示されます。

- 2 表示させたいカメラをクリックで選択し、OKをクリックします。

4 メニュー

取り消し	Ctrl+Z
やり直し	Ctrl+Y
削除	Del
複製	Ctrl+D
配列複製...	Shift+Ctrl+D
移動...	Ctrl+M
回転	>
レベル一括変換...	Ctrl+E
eE-Former...	Ctrl+;
編集...	Enter
✓ 前面に表示	
現在の視点のカメラを追加	
線視率の表示	
あり直し	
ユーザーテキストチャイプラリー新規登録	
ユーザーテキストチャイプラリー内容編集	
背景画像を読み込む	
背景画像補正	
360°VR背景画像を読み込む	
3Dメモ	>
障面処理出力	
環境設定	

- ・ **取り消し**：作業を1つ戻すことができます。
- ・ **やり直し**：取り消した作業を戻すことができます。
- ・ **削除**：選択した図形を削除することができます。
- ・ **複製**：選択した図形を複製することができます。
- ・ **配列複製**：選択した図形を等間隔に配列することができます。
- ・ **移動**：選択した図形をX・Y・Z方向で数値移動できます。
- ・ **回転**：選択した図形を回転できます。左回転 90°・15°・1° があります。図形の中心を基準として平面図で回転した時と同じ向きに回転します。

- ・ **レベル一括変換**：選択した図形のレベル設定ができます。
- ・ **eE-Former**：eE-Formerが起動します。
- ・ **編集**：各図形の編集画面が表示されます。
- ・ **前面に表示**：リアルタイムパース画面が平面図より必ず前面に表示されるようになります。
- ・ **現在の視点のカメラを追加**：現在の視点と同じ視点のカメラを追加します。
- ・ **編集図形以外を透過表示(床、塀、階段デザイナーを起動している時のみ、この項目は表示されます)**：床、塀、階段デザイナーを起動中他の図形を薄く表示します。

取り消し	Ctrl+Z
やり直し	Ctrl+Y
削除	Del
複製	Ctrl+D
配列複製...	Shift+Ctrl+D
移動...	Ctrl+M
回転	>
レベル一括変換...	Ctrl+E
eE-Former...	Ctrl+;
編集...	Enter
✓ 前面に表示	
現在の視点のカメラを追加	
緑視率の表示	
あおり補正	
ユーザーテキストチャイブラリ新規登録	
ユーザーテキストチャイブラリ内容編集	
背景画像を読み込む	
背景画像補正	
360°VR背景画像を読み込む	
3Dメモ	>
陰面処理出力	
環境設定	

- ・ **緑視率の表示**：今見ているアングルの緑視率を確認することができます。
- ・ **あおり補正**：カメラアングルによって歪んでしまった図形の縦のラインをまっすぐにすることができます。(パースカメラの時のみ)
- ・ **ユーザーテキストチャイブラリ新規登録**：テキストチャをユーザー登録できます。
- ・ **ユーザーテキストチャイブラリ内容編集**：ユーザー登録したテキストチャを編集できます。
- ・ **背景画像を読み込む**：背景画像を選択できます。(パースカメラの時のみ)
- ・ **背景画像補正**：背景画像の回転、あおり補正移動ができます。
- ・ **360° VR背景画像を読み込む**：360° VRに対応した背景を入れることができます。
- ・ **3Dメモ**：3Dメモの設定と出力ができます。
- ・ **陰面処理出力**：線画のパースや立面図が作成できます。
- ・ **環境設定**：環境設定を開きます。

リアルタイムパースカメラの時



パースカメラの時

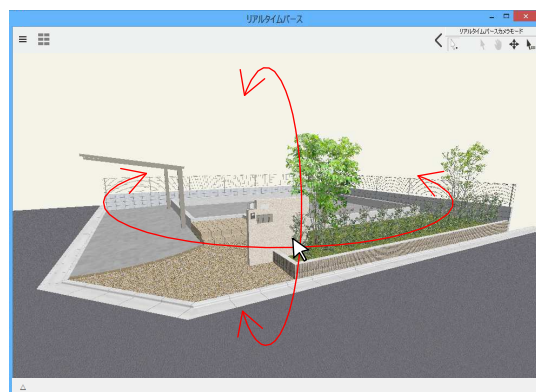
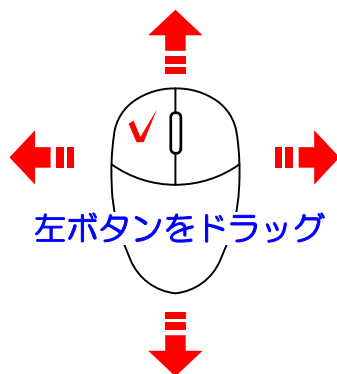


5 視点の変更

視点の変更ができます。

【上下左右に回転】

上へドラッグで「見上げる」、下へドラッグで「見下ろす」、左右へドラッグで回転します。

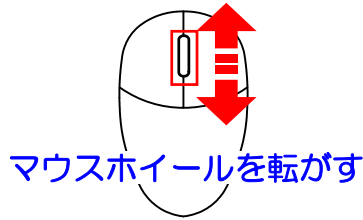


パースカメラの時のみ

Shiftキーを押したまま動かすと、水平・垂直方向に固定することができます。
Ctrlキーを押したまま動かすと、小さく動かすことができます。

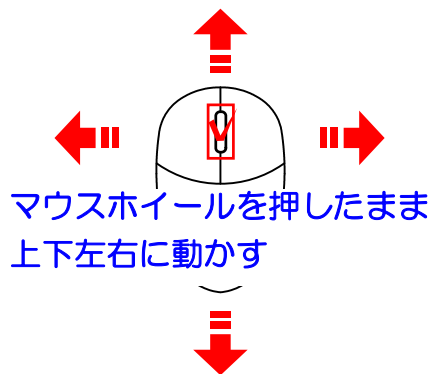
【前後に移動】

マウスホイールを上へ転がすと前へ、下へ転がすと後ろへ移動します。近づいたり遠のいたりします。



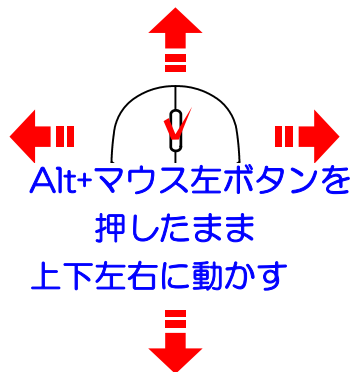
【上下左右に移動】

方法1 マウスホイールを押したまま上下左右に動かします。
見たい部分が端に寄っている時に使用します。



パースカメラの時のみ

方法2 Altキー+マウスの左ボタンを押したまま上下左右に動かします。



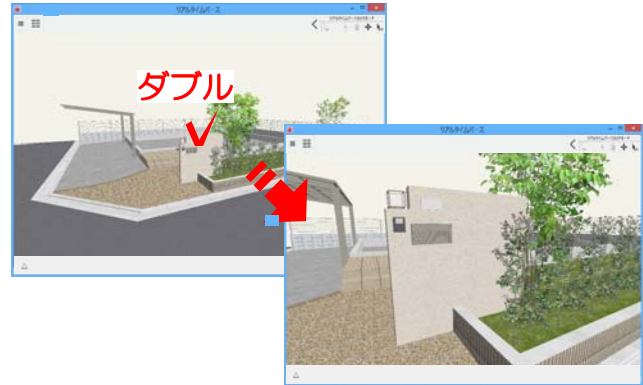
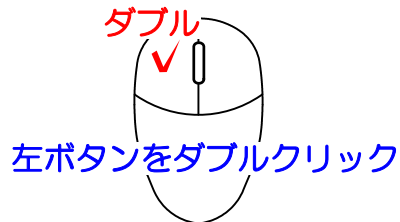
パースカメラの時のみ

Shiftキーを押したまま動かすと、水平・垂直方向に固定することができます。
Ctrlキーを押したまま動かすと、小さく動かすことができます。

【指定した図形に近づく】※リアルタイムパースカメラの時のみ

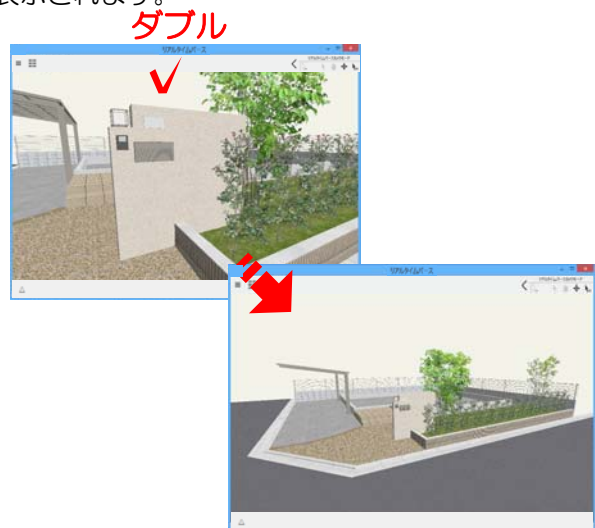
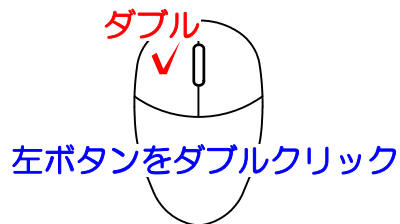
図形をダブルクリックするとその図形に近づきます。さらにダブルクリックすると、その図形を裏側から確認できます。

その後ドラックで回転すると、この図形を中心に回転します。



【全体を見る】※リアルタイムパースカメラの時のみ

何も図形がない所をダブルクリックすると全体が表示されます。



【8方向から見る+選択した図形に近づく】※リアルタイムパースカメラの時のみ

キーボードのテンキーを使用すると、ダブルクリックした図形を中心に8方向から確認できます。また、クリックで図形を選択し0キーを押すと選択した図形に近づきます。再度0キーを押すと選択した図形から離れます。

キーボードのテンキー

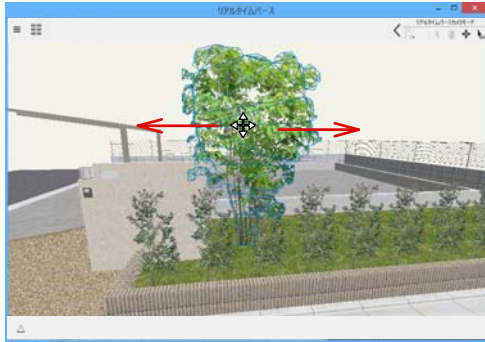
7 左斜後	8 後	9 右斜後
4 左	5	6 右
1 左斜前	2 前	3 右斜前
0 選択した図形 に近づく		





6 3D移動ツール

図形の移動・編集ができます。



【移動】

移動したい図形を選択し、ドラックで動かすことができます。

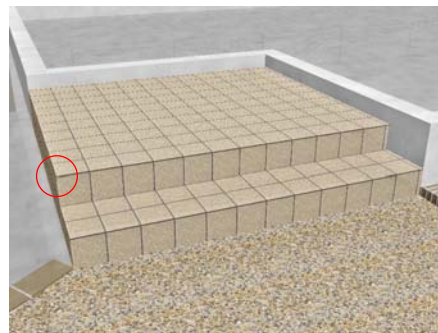
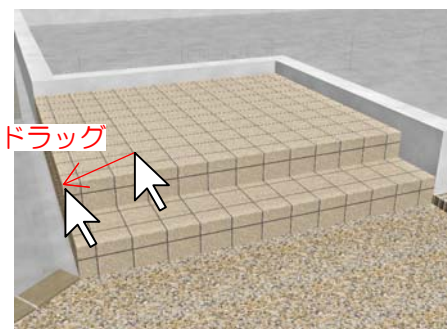


【編集】

編集したい図形をダブルクリックすると各図形の設定画面が表示されます。

7 テクスチャ移動ツール

図形の上でドラッグをするとテクスチャの移動ができ、タイルの目地など模様を合わせることができます。





8 3Dメモ

リアルタイムパース上にメモを入れることができます。

※リアルタイムパースとパースカメラでのみ3Dメモが表示されます。レンダリング時には表示されません。

メモを入れたい図形の上でクリックし、「3Dメモ作成」を選択すると、リアルタイムパース上にメモを入れることができます。

